

3月 えんだより



～ひな人形を作りました～



よっと組(3歳児クラス)

紙コップにお花紙を巻いて着物にしました。
切って貼り付けた模様も個性が出ています。



ひこうき組(4歳児クラス)

着物は折り紙で折りました。ひな人形の顔は丸く切って、表情を自由に描いています



しんかんせん組(5歳児クラス)

折り紙で少し難しい折り方のひな人形作りに挑戦！お花紙の土台もキレイです。



しろかねひろば

3月の予定

10日(水)→おはなし会

※2月24日(水)から申し込み可能

《3、17、24、31日はお休みです》

4月の予定

《4月のひろばはお休みです》

10:00~11:30

本園ホールにて開催します。

12月のひろばより、2週間前からの予約制になりました。

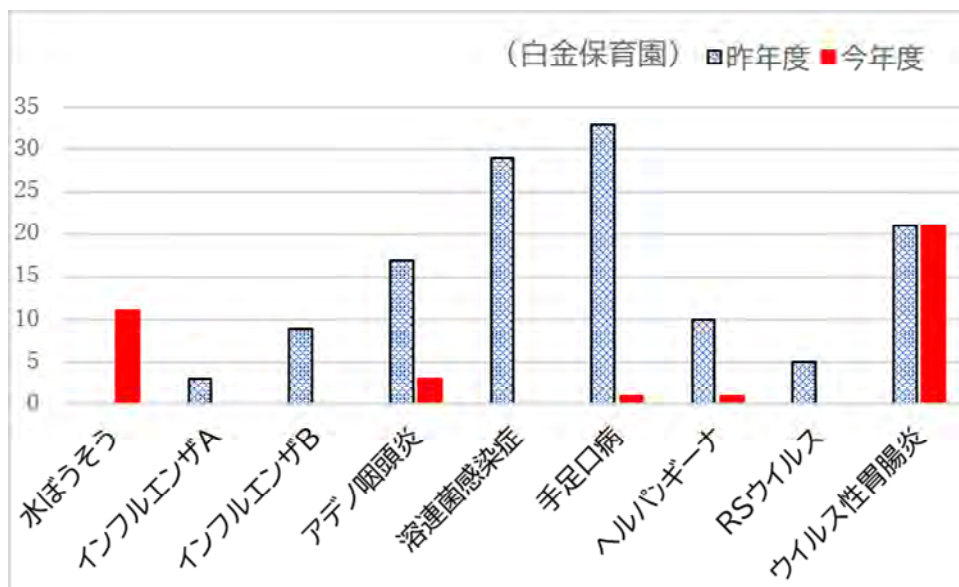
事前にご予約をお願いします。

当日は健康状態の確認をさせていただきますので、検温をしてお越しください。

3月のほけんだより

2月は寒い日が続いたと思ったら、春の陽気になったりと気温の変動が激しく、体調管理が大変だったかと思えます。3月も引き続き体調管理に気を付け、元気に進級・進学を迎えたいですね。

今年度の主な感染症の状況です。昨年度と比較してみました。



今年度は4～5月は自粛期間中で欠席者も多かったため単純比較はできませんが、それでもかなりの数の感染症が昨年度と比べ少なくなっています。あらためて感染予防の大切さを実感しています。引き続き、手洗い・うがい、咳エチケット・身の回りの消毒をお願いします。

ワクチン(予防接種)とは？



感染症にかかると体の中で抗体などが作られ、新たに外から侵入する病原体を攻撃するしくみができます。このしくみを「免疫」といいます。免疫のしくみを利用したのが「ワクチン」です。ワクチンを接種することにより、あらかじめウイルスや細菌に対する免疫(抵抗力)を作り出し、病気になりにくくします。まれに熱や発しんなどの副反応がみられますが、実際に感染症にかかるよりも症状が軽いことや周りの人にうつすことがない、という利点があります。

予防接種には「個人を守る」と「社会を守る」の2つの役割があります。

予防接種を受けるとその病気に対する免疫(抵抗力)がつくられ、その人の感染症の発症あるいは重症化を予防することができます。

また、多くの人が予防接種を受けることで、免疫を獲得していると、集団の中に感染患者がでてでも流行を阻止することができる「集団免疫効果」が発揮されます。

さらに、ワクチンを接種することができない人を守ることもつながります。

まだ予防接種が終わっていないものがあったら、体調の良い時に受けましょう。